

明日は我が身 気をつけます！



「一人て、見守り声掛けを大切にしたい。」「自分は大丈夫だと思わないうにしたい。」などの決意が寄せられました。

八月二十七日(火)は、消費生活センターの高橋智美先生を講師にお招きし、「消費者トラブル」について学びました。昨今、通販広告での消費者トラブルが多発しています。「定期購入」「クーリングオフ」など、しっかり広告を読まずに、安さや便利さに飛びついてトラブルに巻き込まれてしまうことが多いようです。広告を穴が開くほど見つめて、重要な情報を探すシルバー生

消費者トラブル最前線 通販広告に強くなるろう



発行元:シルバーカレッジ
事務局/教育部生涯学習課(美和公民館)

学生の声

○ SNSでの購入トラブルが増えているのでタイムリーな内容でした。チラシやSNS広告の内容をしっかりと確認

する必要があると思った。消費者力チェックの問題では答えがあいまいで、一番下が△ならすべて△になってしまうので残念だった。グループワークで実際のチラシを使って学べたのは非常に良かった。

○ 購入時にトラブルになるので注意する。分かりにくく小さな文字ときれいな絵にだまされやすい。初回は金額が少ないと飛びつきやすい。

○ 返品(返金)できない場合があるので、購入するときによく理解して申し込む。プレゼント狙いで購入させるようにしているので、広告の細かなところまでよく読んでから発注するとよい。

○ 貴重なお話ありがとうございました。自分は大丈夫と思っていました。よく気をつけて申し込みたいと思いました。グループワークでよりよく消費について理解できたと思います。

○ もう少し早く聞いていたら…。『大丈夫ですか?—事務局』

○ 常に新しい情報を確認していきたい。国民生活センターのホームページを知ったので、ときどき確認したいと思いました。



○ 普段購入するときはそれほど注意せず注文するときが多いが、細かい点に注意しトラブルにならないことが大切と気づきました。相談窓口が分かって良かったです。

○ 新聞折込チラシを日々目にしますが、必要な情報はすみのほうに小さく記載されているため、よほど注意して見ないと見逃すおそれがあるということを実際のチラシを見て学習しました。クーリングオフ制度をしっかりと学べて有意義でした。グループワークが楽しくワイワイおしゃべりしながら進められました。ありがとうございました。

○ クーリングオフについてはよくわかっていたつもりが、間違っ

字が小さくて読めんがね

